

労福協の「理念」と「2030年ビジョン」

— 10年後の未来へ向けた労福協の指針 —

64

労福協の理念

労福協の理念

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、
連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくります

中央労福協は結成以来、すべての働く人たちの幸せと豊かさをめざして、労働者福祉運動を推進してきた。こうした70年の歴史や、2009年に掲げた理念や価値観がますます重要性を増していることを踏まえ、2019年11月29日の第64回定期総会にて改めてこの理念を確認した。労福協は、この理念を大切に継承し、今後も堅持していく。

65

2020年ビジョンの振り返りと課題

2020年ビジョン策定の時代背景とめざした社会

- ・お金やGDPでは測れない価値を重視する社会
- ・人と人とのつながり・絆が大切にされる、ぬくもりのある社会
- ・貧困や社会的排除を許さない社会
- ・環境に優しい持続可能な社会

- ・社会の持続性の危機がより深まる
- ・国際協同組合年（2012年）、SDGs
⇒ 協同組合への期待の高まり

2020年ビジョンの継承・深化 (連帯・協同を社会に根付かせていく)



労働運動・労働者福祉運動の課題

- ・協同事業の社会的価値と力量を高める
～労働組合と労働者福祉事業は「ともに運動する主体」
- ・塙の外へと福祉を広げる

- ・労働運動や協同組合の役割の発揮
- ・「ともに運動する」関係づくり

- ・認知度の向上、組合員への浸透
- ・「みんなで参加する」事業と運動
- ・「共助の輪」の拡大



労福協に求められる役割・機能

- ・社会の不条理を許さない社会運動の実践
～「かすがい」機能を果たす
- ・すべての働く人の拠りどころとして頼りになる存在に
(ライフサポート事業の推進)
～労働者福祉の総合力発揮のためのコーディネート機能

- ・連携・ネットワークで広がる運動
- ・ゆるやかな協議体としての特徴

- ・「つなぐ」役割と「つながる」運動
- ・労福協がもつ「よさ・強み」を活かす



2030年ビジョン

つなぐ・つながる

「業者」と「お客様」ではない。

2030年ビジョンの達成には、労働組合と協同組合がそれぞれの役割を果たすとともに、**相互の連携**が重要となる。

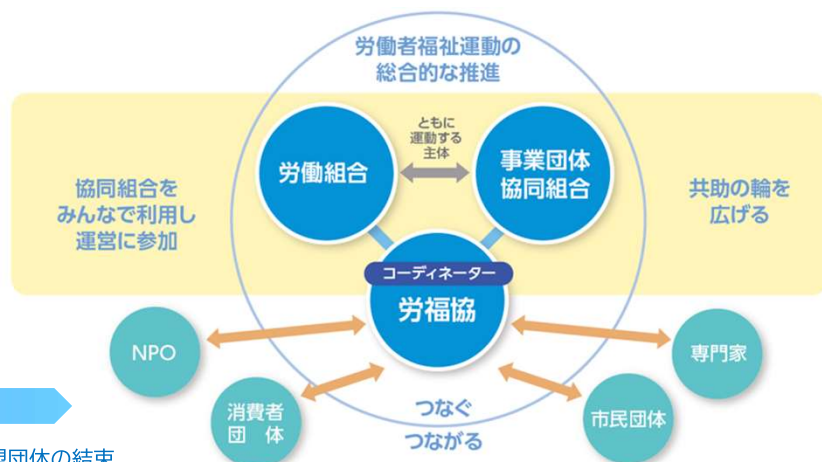
協同組合は「みんなで出資、利用、運営に参加」する、社会的な事業であり、**組合員もまた事業を支える主体者**である。

「業者とお客様」の関係ではない

「ともに運動する主体」！！

つなぐ役割、つながる運動

「福祉はひとつ」の原点を忘れず、加盟団体の結束を強めるとともに、広く多様な団体や市民と、それぞれの取り組み課題に応じて関係を築き、連携していく。



「福祉はひとつ」の継承

1949年

労務者用物資対策中央連絡協議会
発足

戦後の食糧危機と生活物資不足の中、「福祉の充実と生活向上」をめざして、**労働団体と生協が力を合わせて**、労務者用物資対策中央連絡協議会を立ち上げた。

Point!

当時、労働団体は分立していた。しかし「福祉の充実と生活向上」のために、組織の枠を超え、イデオロギーの違いをも超えて力を合わせた。このことからいつしか「**福祉はひとつ**」と語り継がれるようになった。

2030年に向けて

これからも創業の精神
「福祉はひとつ」を継承していく。

加盟団体の結束を強めるとともに、それぞれの取り組み課題に応じて、**多様な団体や市民団体と連携**していく。

Point!

目的と目標、実現したい事柄で連携していくことが重要。

68

第64回定期総会で新たな理念とビジョンを確認

- 第64回定期総会(2019年11月29日)にて決定
 - 労福協の理念
 - 労福協の2030年ビジョン

ANNIVERSARY
70th
1949
-2019



第64回定期総会



書家・金澤翔子氏が揮毫した労福協の創業の精神「福祉はひとつ」の作品の原本を70周年記念レセプションで展示した。

69

2030年にめざす社会像

貧困や社会的排除がなく、
人と人とのつながりが大切にされ、
平和で、安心して働きくらせる
持続可能な社会

Point!

経済成長は人間の幸せのためにあり、手段であって目的ではない。

Point!

経済・社会・環境の調和やそのための諸課題の解決に向けて統合的なアプローチをめざすSDGsとも重なる。

ビジョンの位置づけ

ビジョンの位置づけ

理念

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、
連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくります

めざす社会像

貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、
平和で、安心して働きくらせる持続可能な社会

ビジョン
(10年)



時代や社会の変化と10年後を見据えて

深まる持続可能性の危機と改革の方向性

広がる格差と貧困、 社会の分断	富を公正に分かち合う社会へ
強まる 自己責任論	「助けて」と言える社会に
雇用の劣化と 家計負担の限界	(雇用と社会保障、教育・住宅政策の連携) 生活保障の再構築を
自然災害の多発と 地球温暖化	自然と共生し、 災害に強い社会へ
民主主義の危機	多様性を認め合う文化、 参加型民主主義が息づく社会へ
依然として大きい 男女間格差	ジェンダー平等の社会へ

これからの日本社会の課題への対応

超少子・高齢・ 人口減少社会	「家族で支える」から 「地域・社会で支え合う」へ
社会的孤立の 広がり	・持続可能な地域づくり ・人々が「支え合う」共生社会へ
急速な技術革新の 光と影	技術は人間の幸せや豊かさのために
協同組合の 役割の発揮	・総合的な協同組合促進政策 ・協同組合の横断的な連携
労働運動と協同組合の パートナーシップ	・ディーセントワークの実現 ・協同組合の促進

72

2030年ビジョン

- 1 多様なセーフティネットで、働くことや暮らしの安心を支えます。
- 2 労働組合と協同組合が連携・協同し、共助の輪を広げ、すべての人の暮らしを生涯にわたってサポートします。
- 3 地域の様々なネットワークで、支え合い、助け合う地域共生社会をつくりまします。
- 4 労働者福祉運動を継承・持続するために、人材を育成し、財政基盤を確立します。

73

知ろう! 語ろう! 動きだそう! 世代を超えて若者支援を!
若者の雇用と奨学金制度の改善に向けてのキックオフ集会
2015.10.2 主催: 中央労福協 協賛: 東京労福協 後援: 連合

労福協の2030年ビジョン①

多様なセーフティネットで、
働くことや暮らしの安心を支えます。

[ビジョンを実現するために]

- ① 安心できる社会保障制度やセーフティネットを強化します
- ② 貧困や社会的排除をなくし、格差を是正します
- ③ 学びと住まいのセーフティネットをつくります
- ④ 労働運動と消費者運動をつなぎます
- ⑤ 持続可能で、安心してらせる社会をつくります

74

第96回国際協同組合デー記念中央集会

～協同を通じた持続可能な社会へ～
主催: 日本協同組合連合会・JICA・国際協同組合年記念協同組合全国協議会・CCOOP

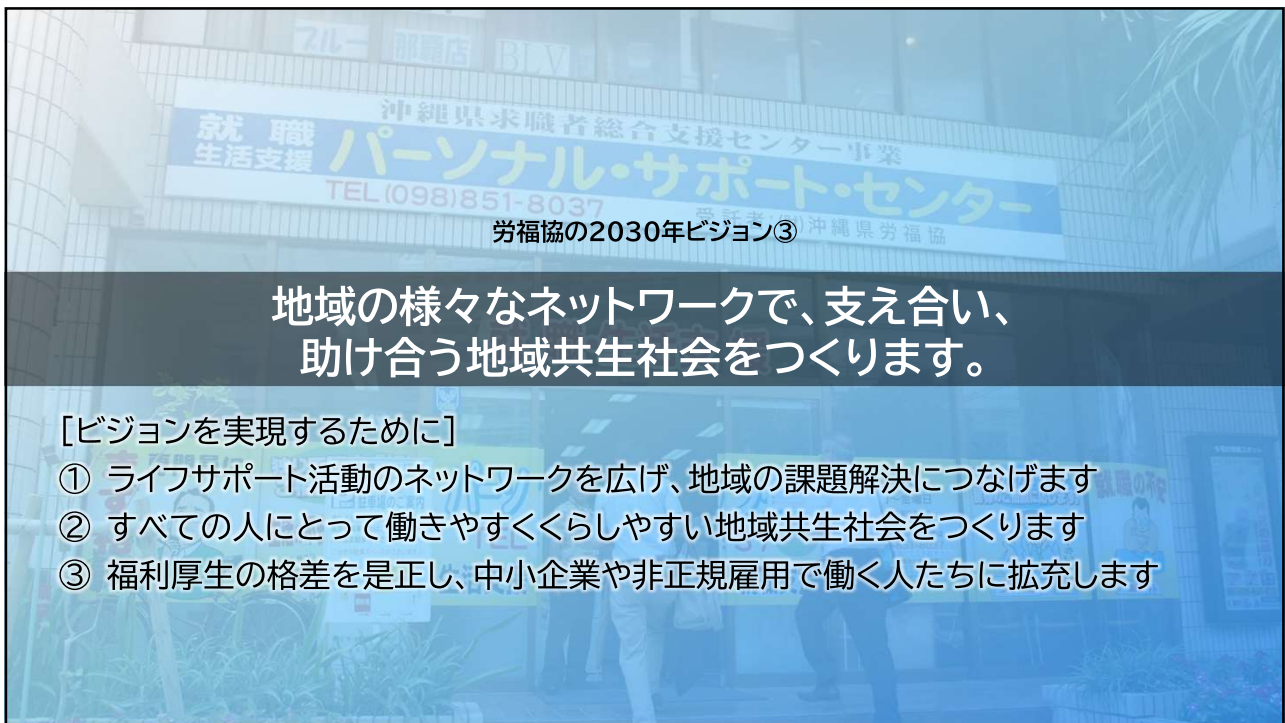
労福協の2030年ビジョン②

労働組合と協同組合が連携・協同し、共助の輪を広げ、
すべての人の暮らしを生涯にわたってサポートします。

[ビジョンを実現するために]

- ① 協同組合の基盤を強化し、活動領域を広げます
- ② 協同組合の社会的価値と力量を高めます
- ③ 労働者福祉事業団体と労働組合との「ともに運動する」関係を強めます
- ④ 誰ひとり取り残さず、共助の輪を広げます

75

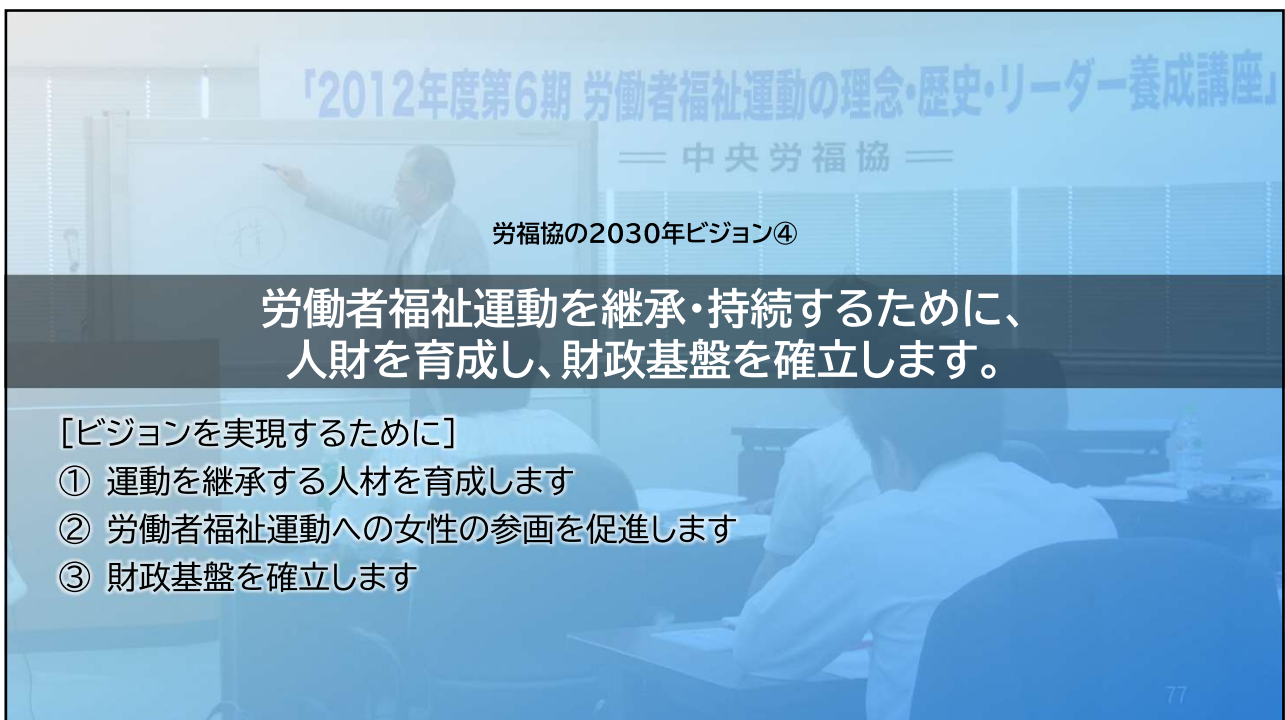


就職生活支援 沖縄県求職者総合支援センター事業
パーソナル・サポート・センター
TEL (098) 851-8037
労福協の2030年ビジョン③ 沖縄県労福協

**地域の様々なネットワークで、支え合い、
助け合う地域共生社会をつくります。**

[ビジョンを実現するために]

- ① ライフサポート活動のネットワークを広げ、地域の課題解決につなげます
- ② すべての人にとって働きやすくくらしやすい地域共生社会をつくります
- ③ 福利厚生 の格差を是正し、中小企業や非正規雇用で働く人たちに拡充します



'2012年度第6期 労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座'
＝ 中央労福協 ＝
労福協の2030年ビジョン④

**労働者福祉運動を継承・持続するために、
人財を育成し、財政基盤を確立します。**

[ビジョンを実現するために]

- ① 運動を継承する人材を育成します
- ② 労働者福祉運動への女性の参画を促進します
- ③ 財政基盤を確立します

創業の精神

創業の精神

福祉はひとつ
翔子



書家 金澤 翔子 氏

2019年、労福協の結成70周年を記念して、労福協の創業の精神である「福祉はひとつ」という言葉を、書家・金澤翔子氏に揮毫して頂いた。

バージョン情報

- Ver. 1 - 2020年11月25日提供
- Ver. 2 - 2021年11月12日提供
- Ver. 3 - 2022年09月22日提供